

2019 年度エコモビ推進表彰の表彰について

菱野団地『住民バス』

菱野団地『住民バス』（菱野団地コミュニティ交通運行協議会）が、公共交通の利用促進など「エコモビ※」推進の取り組みや「エコモビ」活動を積極的かつ効率的に行っている団体として、「あいちエコモビリティライフ推進協議会※」（会長：愛知県知事）から表彰されました。

今回の表彰は、菱野団地「住民バス」が少子高齢化の進む団地内において高齢者の外出支援や住民の日常生活を支える仕組みとして、地域住民が主体となってみんなで工夫し、運行している点が高く評価されたものです。

表彰式では、松井副知事から運行協議会に表彰状及び楯が授与され、運行協議会から取組発表が行われました。また、会場には活動内容を紹介するポスター（裏面参照）なども展示され、多くの来場者の目に触れました。



菱野団地住民バス運行の様子



表彰式の様子

運行協議会を代表して、会長伊藤勉さん、事務局長水野和正さんに表彰状と楯が授与されました。



取組発表の様子

菱野団地住民バスの取組について、運行協議会を代表して伊藤会長と川本雅之さん（広報担当）から発表されました。

※「エコモビリティライフ」（エコモビ）とは・・・

環境の「エコ」、移動の「モビリティ」、生活の「ライフ」をつなげた言葉で、クルマと公共交通、自転車、徒歩などをかきこく使い分けて、環境にやさしい交通行動をとるライフスタイルです。

※「あいちエコモビリティライフ推進協議会」について

行政・事業者・各種団体・NPOなど幅広い分野の主体が協力して「エコモビリティライフ」を推進する組織として、平成20年7月7日に設立されました。

2019年度「エコ モビリティ ライフ推進表彰」受彰団体



菱野団地コミュニティ交通運行協議会

菱野団地『住民バス』



取組・活動の概要

愛知県内でも有数の大型住宅団地である瀬戸市菱野団地において、地域住民が主体となり、交通事業者、行政等と連携し、団地内の外出に不安を感じている高齢者の外出促進や日常生活を支えるための移手段の確保に向けて「住民バス」を運行しています。

「住民バス」は、地域住民が協力し合って運行するバスであり、運転手さんは菱野団地のこれからを考えているボランティアさんたちです。



これまでの取組	2017年度	2018年度	2019年度 ~
菱野団地 「住民バス」	社会実験 7/10~12/26	実験の検証 再開への準備	運行再開・新たなまちづくりとの連携 8/5 新しい「住民バス」出発式 8/6~運行再開

社会実験「低速電動バス ecom-8 (通称 MAYU)」



群馬県桐生市で実際に走行している低速電動バスを借りて、団地内を19km/hでゆっくり運行しました。

新しい「住民バス」出発式



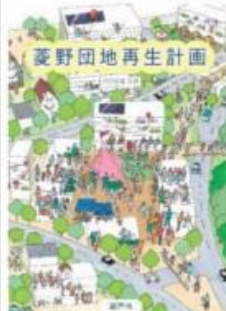
菱野団地内の小中学生、幼稚園・保育園児等から公募した新しいデザインの住民バスのお披露目や表彰式などを行いました。

住民バスと運転手さんたち



住民バスを運転するボランティア運転手さん。総勢9名のボランティア運転手さんが地域のみんなを乗せて団地内を走ります。

新たなまちづくりとの連携



住民バスにより、団地内の持続可能な移手段を確保し、新たなコミュニティの場を提供するとともに、「菱野団地再生計画」における新たなまちづくりの取り組みと連携し、菱野団地活性化に取り組んでいきます。